

「もみじ」

4-28 棟のもみじは、秋に紅葉しません。何本か有るもみじは全て春の葉が出る時に紅くなって、その後緑に変わり、秋にはただ朽ちて汚く落ちるだけ。もみじ集会室前も同じです。

公社では、開発のコンセプトに「自然尊重」「造成場所の樹木も敷地内に戻す」が有り、その象徴として集会室名になっているようです。表土の黒土も戻したと言われています。ちなみにこの黒土は、1cm 生成するのに約千年かかるそうです。

若葉台には集会室が 16 有り、全て樹木の名が付いています。15 の管理組合と 3 丁目の賃貸住宅に各一つづつ有ります。自治会名になっているのは「ゆりのき」「とちのき」「もみじ」だけです。その他第一管理組合では広報誌に「みずき」の名が付いています。「しらかし」「やまもも」はテニスサークルの名になっています。



なるほど、各地区にはその名の樹が確かに多い。もみじ・あけぼのを除いては。各集会室の入口の側にはその名の樹と説明板が設置されていますが、本当に集会室の場所に生えていたのでしょうか？まあ、そうしておきましょう。ロマンの為に。